

消毒液生産 連休返上で

西宮の化粧品メーカー



大型連休返上でハンドジェルを生産する工場（西宮市で）

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、西宮市の化粧品メーカー「ピカソ美学研究所」は、大型連休返上で手指の消毒・洗浄が出来る「ハンドジェル」の生産を続けている。

同社は取引先企業の要望に応じて化粧品の研究開発から製造までを手がけるメーカーで、製造した商品は取引先のブランド名で販売されている。ハンドジェルは2009年の新型インフルエンザ流行時

に、指定医薬部外品として国の承認を受けた製品で、今回は取引先から約1000万本（1本55〜200ミリ・リットル）の注文が来ているという。

大型連休中も西宮市西宮浜の工場では従業員40〜60人が出勤して生産を続けており、笹川昌俊・生産部長は「新型コロナウイルスの影響でアルコール消毒は多くの人々の習慣になっている。出来るだけ行き渡るように努力したい」と話した。